



なりたの鳥

学校や家の近くで見かける「ツバメ」は、
泥などを運んできて巣をつくるんだって！

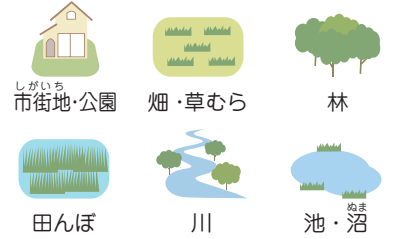


マークの説明

せいかつがた
生活型



見られる場所



メジロ

公園や庭でよく花のみつをすっています。
冬は、ナンテンなどの実を食べにやってきます。

大きさ：12cm / 色：体はくすんだ緑色、目のまわりは白色 / 食べもの：昆虫、木の実、花のみつなど / なきごえ：チーチー



留



シジュウカラ

まちの公園や庭、林などにすんでいるスズメくらいの大きさの鳥です。のどから尾にかけてネクタイのような黒いたて線があるのがとくちょうです。

大きさ：14cm / 色：背は灰色、腹はうす茶色 / 食べもの：昆虫、木の実など / なきごえ：ツイピーツイピー



留



ツバメ

家の屋根の下に、泥とかれ草を固めて巣をつくりまします。飛びながら昆虫をつかまえて食べます。

大きさ：17cm / 色：頭から背は黒色、腹は白色 / 食べもの：昆虫 / なきごえ：チュビチュビチュビチュルルル



夏



ハクセキレイ

胸にエプロンのような黒い模様があります。もともと水辺の鳥ですが、近ごろは、まちなかでも見られるようになりました。

大きさ：21cm / 色：頭から背は黒色、腹は白色 / 食べもの：昆虫、木の実など / なきごえ：チュチュン・チュチュン



留



ムクドリ

スズメとハトの中間くらいの大きさです。公園やまちなかでよく見られます。ヒナを育てているとき以外は集まって、冬には、数万羽の大きなむれになることもあります。

大きさ：24cm / 色：茶色 / 食べもの：昆虫、木の実など / なきごえ：ギャーギャー



留



ツグミ

冬になるとシベリアからやってくる渡り鳥です。畑・草むら、川原など広い場所で、地面をついばんでえさをとっている姿が見られます。

大きさ：24cm / 色：茶色 / 食べもの：昆虫、木の实など / なきごえ：クィクィ



冬



カワセミ

青色に輝く背中とオレンジ色のお腹がとくちょうです。水辺の小枝などに止まって、じっと水面を見つめ、えさの魚を見つけるとダイビングしてつかまえます。

大きさ：17cm / 色：背は青緑色、腹はオレンジ色 / 食べもの：魚、カエル / なきごえ：ツイーツ



留



ダイサギ

秋から春にかけては、くちばしが黄色、夏はくちばしと足の先が黒くなるのがとくちょうです。4～8月には、コサギやチュウサギと集団で雑木林や竹林などに巣をつくります。

大きさ：90cm / 色：白色 / 食べもの：魚、ザリガニなど / なきごえ：グワー、ゴアー



留



もっと知ろう！

● 鳥の生活型

鳥の見られる季節を仲間わけしたものを「生活型」とよび、次のようなものがあります。

留 留鳥：1年をとおして同じ地域にすむ鳥。 **夏** 夏鳥：春にやってきて子どもをうみ、秋に去っていく鳥。

旅 旅鳥：渡りの途中に立ち寄った鳥。 **冬** 冬鳥：秋にやってきて、冬をすごし、春に去っていく鳥。